



杵 桂川幼稚園 もつつき
手に笑顔でペタンペタン！

12月14日、桂川幼稚園で「もちつき」が行われ、園児や保護者が参加しました。子どもたちの中には、初めてもちつきをする子も多くいましたが、いざ始めるとみんな重い杵を元気よく振り上げて“ペタンペタン”と楽しそうにおもちをついていました。つきあがったおもちは、その場で振る舞われ、きな粉もちやあんこもちにしておいしそうに食べていました。



▲ 楽しそうにもちつきをする子どもたち。

元 桂川中学校 書の作品寄贈
校長からすばらしい書の贈り物！

平成9年から4年間、桂川中学校の校長を務め、書家である堀長直ほりおきなおさんから、同校に作品が寄贈されました。作品には、「澄観」ちやうかん「鳳麟」ほうりんと書かれており、体育館のステージ横に飾られました。堀さんは、「澄観」は、澄んだ心で観れば、物事の本質がみえてくることを表現し、「鳳麟」は、想像上の動物である鳳凰ほうおうと麒麟きりんのことで、鳳凰は女性、麒麟は男性をイメージしたとのことでした。



▲ 作品の大きさは縦が約136cm、横が約70cmです。

火 土師二区子ども会 火の用心
の用心！ マッチ1本火事の元！

12月23日、土師二区子ども会と地元消防団による火災予防運動が行われ、参加した子どもたちと消防団員が土師二区内を練り歩き、「火の用心！ マッチ1本火事の元！」の元気な掛け声と拍子木を叩く音が響き渡りました。帰りは、普段めったに乗ることのない消防自動車に乗り、大喜びの子どもたちでした。



▲ 外出時やねる前には、必ず火の元を確認しましょう！

今 とへとへ（戸恵戸恵）
年もよい年でありますように！

小正月の前日となる1月14日、土居二区と土師地区で「とへとへ」が行われました。このとへとへは、五穀豊穡や家内安全を願う行事で、来訪神に扮した若者たちが「とへとへ」と言いながら家々をまわり、家の人は縁起物を渡し、水をかけます。土師地区では、寒い中、若者たちが水を浴び、今年が良い年となるよう祈願していました。



▲ 家の人に水をかけられる若者たち。